

平成30年7月31日(火) 12980号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

18年1~4月の世界銅需給

チリで生産増継続

6.1万トンの供給余剰に

国際銅研究会 (ICSG) はこのほど、2018年1~4月の世界の銅需給動向(推定値)をまとめた。銅地金は生産量(二次スクラップ含む)が約775万7,000トン、消費量は約769万6,000トンで、差し引き6万1,000トンの供給余剰だったとしている。

第1四半期の鉱山生産量は658万7,000トンで、前年同期比38万1,000トン(6.1%)増加。生産能力に対する稼働率は81.2%で、昨年同期から3.1ポイント上昇した。チリは、昨年同期にエスコンディーダ鉱山で発生したストライキからの回復傾向が続き、15.5%の2桁増となった。このほか、インドネシアは、昨年同期の鉱石輸出の一時規制の要因がなくなったことから、50%の大幅増となった。

銅地金生産量(二次製錬含む)は、昨年同時期の764万2,000トンから11万5,000トン(1.5%)増加。チリは、国営銅大手・コデルコの生産が回復していることが押し上げ要因となり、6.8%伸びた。中国では生産能力の拡大が継続、インドネシアと日本でも引き続き堅調に推移したとICSGは分析した。稼働率は、前年同期からほぼ横ばいの85.3%。

銅地金の見掛け消費量は前年同期の763万6,000トンから6万トン(0.8%)増えた。消費量が最大の中国は、見かけ消費量が3%増加。同時期の銅地金輸入量は13%増えた。このほか、欧州連合(EU)やインドで増加した。

18年1~4月の世界銅需給(単位:万トン)

	18年4月	18年1~4月
鉱山生産量	164.4	658.7
銅地金生産量	194.6	775.7
銅地金見掛け消費量	204.4	769.6
生産量-消費量	▲9.8	6.1

▲は供給不足

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470



豪: Rio Tinto、BHP、Fortescue社の
 鉄鉱石出荷状況

地元メディアによると、Fortescue社は2018年4~6月四半期において、四半期としては過去最高となる46.5mtの鉄鉱石を出荷し、2017/18年度の出荷量は目標であった170mtに迫る169.7mtとなった。Fortescue社はコスト削減に取り組み、2017/18年度の生産コストは12.36US\$/tと操業面では堅調であるが、同社の鉄鉱石販売価格はベンチマーク価格の64%に留まった。一方、Rio TintoのWA州における2018年4~6月四半期の鉄鉱石出荷量は前年同期比14%増の88.5mtで、2018年における出荷量予測は340mt近くになると予測されている。BHPのWA州における2018年4~6月四半期の鉄鉱石出荷量は前年同期比3%増となる72mtで、2017/18年度の生産量は前年度比8%増の新記録となる275mt (BHP権益分は238mt) となった。また、BHPは7月25日、3.6bUS\$を投じてWA州で新規に開発するSouth Flank鉄鉱石鉱山の起工式を実施したことが報じられている。

昭和電工

環境・社会・ガバナンス対応が評価

ESG投資指数に2年連続で採用

昭和電工（森川宏平社長）はこのほど、世界的なインデックスプロバイダーであるFTSE ラッセルのESG（環境、社会、ガバナンス）投資指数「FTSE ブロッサムジャパンインデックス」に2年連続で採用された。

FTSE ブロッサムジャパンインデックスは、環境、社会、ガバナンスで優れた行動を実践している日本企業のパフォーマンスを評価したもの。

また、同社はMSCIの「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」と「MSCI日本株女性活躍指数」の構成銘柄にも2年連続で採用された。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会どうぞ

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒 580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314

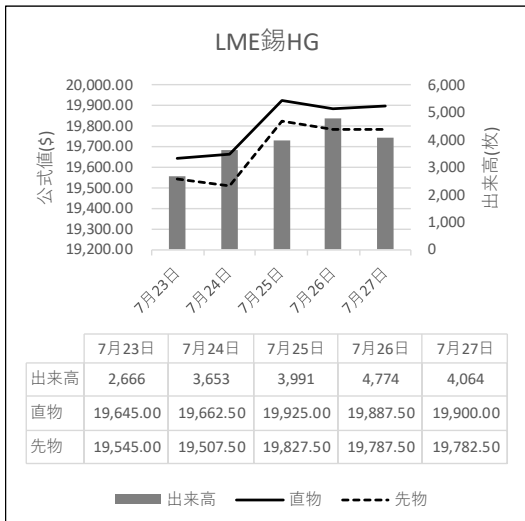
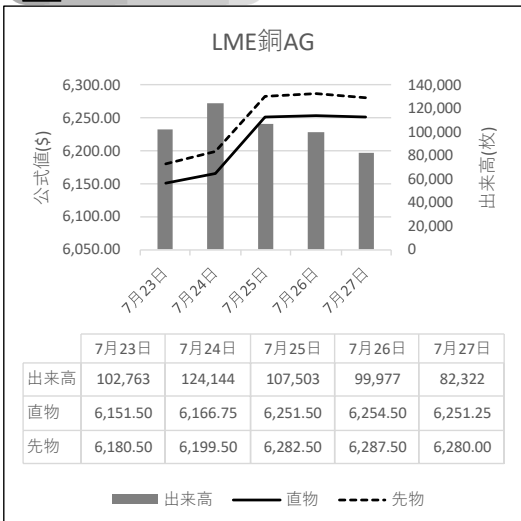
電話 0774-43-6700(代表)

MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数は、MSCIジャパンIMIトップ500指数（親指数）構成銘柄の中からESG評価の高い銘柄を選定している。MSCI日本株女性活躍指数は、性別多様に優れた企業を選定し組み入れる。

これら3指数は、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が、環境、社会、ガバナンスの各要素に配慮した投資である「ESG投資」のための株価指数として公募し、選定した。GPIFは3つのESG投資指数によりESG投資を本格的に開始している。

同社は、「コーポレート・ガバナンス体制やコンプライアンス体制、多様化につながるダイバーシティ経営の推進を通じ、今後もあらゆるステークホルダーに貢献する社会貢献企業の実現を目指す」とコメントした。

LME公式値週間推移 7月23日～7月27日（現地）



タツタ電線 1Q決算は増収減益

タツタ電線の2019年3月期第1四半期の連結決算は、売上高が前年同期比14.5%増加、営業利益ほか各利益項目は減少した。

	(億円)
売上高	145.85
	14.5
営業利益	12.13
	▲5.3
経常利益	12.36
	▲5.1
当期純利益	9.73
	▲16.6

下段は前年同期比(%)、▲はマイナス

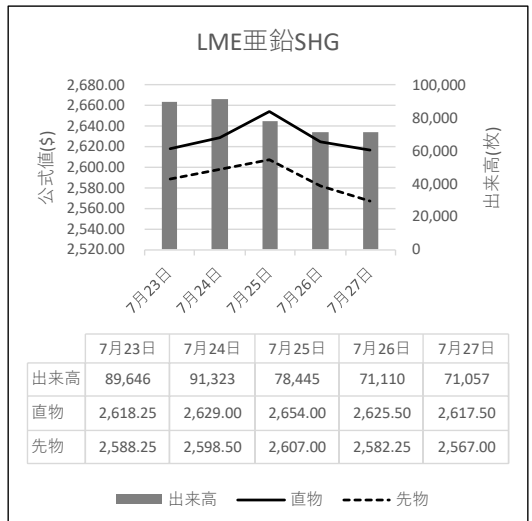
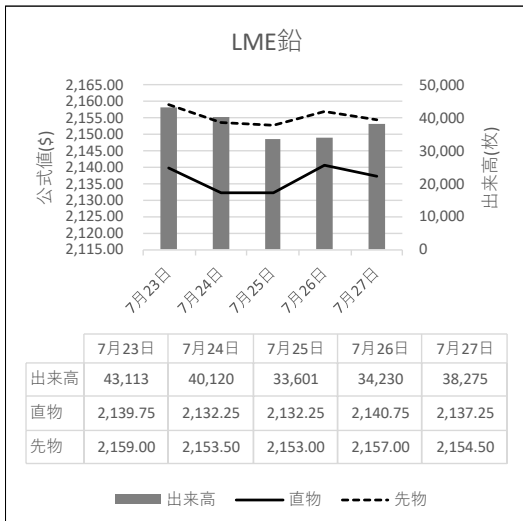


【住友電気工業株式会社】 (7月16日付)

◇経営企画部企画調査室長(経営企画部企画調査室主幹) 齊木裕◇経営企画部企画調査室主幹(経営企画部企画調査室長) 小浪明◇SUMITOMO ELECTRIC ASIA PACIFIC PTE.LTD.社長(SUMITOMO ELECTRIC INTERCONNECT PRODUCTS(HONG KONG)LTD.) 小川和人◇公益財団法人住友財団(SUMITOMO ELECTRIC ASIA PACIFIC PTE.LTD.社長) 梅本明利◇電子回路営業部長継続(電子回路営業部携帯機器営業部長) 木村哲朗◇研究開発本部技師長(INNOVATION CORE SEI,INC.社長) 重松昌行◇INNOVATION CORE SEI,INC.社長

(INNOVATION CORE SEI,INC.) 平田嘉裕◇架空線事業部長(架空線事業部次長) 菊池均◇架空線事業部(架空線事業部長) 百本貞樹◇エネルギーシステム事業開発部業務部長(財務部資金グループ主幹) 岩城信哉◇人事部社史編纂室主幹(エネルギーシステム事業開発部業務部長) 谷田和尋◇焼結製品事業部次長(住電粉末冶金(無錫)有限公司総経理) 橋本伸宏◇マグネシウム合金開発部企画業務部長(マグネシウム合金開発部企画業務部長補佐) 堀秀夫◇マグネシウム合金開発部材料開発部長(マグネシウム合金開発部第一技術部長) 大石幸広◇マグネシウム合金開発部技術開発部長、マグネシウム合金開発部次長継続(マグネシウム合金開発部第三技術部長) 河部望◇マグネシウム合金開発部製品開発部長(マグネシウム合金開発部企画業務部長) 白鞠孝一◇マグネシウム合金開発部長継続(マグネシウム合金開発部第二技術部長) 岸本明 組織改正(7月16日付)◇電子回路事業部の携帯機器営業部を廃止◇マグネシウム合金開発部の第一技術部を「材料開発部」に改称◇マグネシウム合金開発部の第二技術部を「技術開発部」に改称◇マグネシウム合金開発部の第三技術部を「製品開発部」に改称

【住友電装株式会社】 (7月16日付)◇西部事業本部第1事業部次長兼西部事業本部第1事業部生産技術統括部長(西部事業本部第1事業部生産技術部長) 古川茂樹◇西部事業本部第1事業部生産技術統括部次長兼西部事業本部第1事業部第1生産技術部長(西部事業本部第1事業部生産技術部次長) 吉田真司◇西部事業本部第1事業部生産技術統括部第2生産技術部長(西部事業本部第1事業部生産技術部) 西出直也 組織改正(7月16日付)◇西部事業本部第1事業部生産技術部を生産技術統括部に改称、西部事業本部第1事業部生産技術統括部に第1生産技術部、第2生産技術部を新設 (カッコ内は旧職)



故銅市況

前週末28日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の6,255.00ドルより3.50ドル安の6,251.50ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,253.50ドルより16.00ドル高の6,269.50ドル。カーブ取引は前日の6,290.00ドル～6,291.00ドルより6.00ドル高の6,296.00ドル～6,297.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前日の280.40セントより1.65セント安の278.75セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（8月限）は、前日の4万9,910元より40元高の4万9,950元。

週明け30日の東京為替市場TTSレートは、前週末の112.12円より0.01円の円高ドル安の1ドル＝112.11円。NYカーブLME先物比は50.50ドル安。28日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,251.50ドル。この値と30日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の74万1,000円より1,000円安の74万円。この日、電気銅建値は73万円に据え置かれた。

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

為替動向

30日午前の東京外国為替市場で円相場はもみ合いとなった。午前9時の気配値は1ドル＝110.92円～110.95円。前週27日の17時時点に比べ0.10円の円高・ドル安。

27日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝110.90円～111.00円、前日の同時刻比0.10円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.20円の円高・ドル安、1ドル＝110.97円～111.07円で取引を終了した。

27日に発表された4～6月期の米国実質国内総生産（GDP）は前期比4.1%増と高い伸びとなったものの、市場予想を下回った。また、個人消費支出の物価指数（1.8%上昇）とコア指数（2.0%上昇）がともに市場予想を下回る数値となった。足元の米国経済は堅調であるものの、想定した伸びに達しなかったことや物価上昇率

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

の低さから、債券市場で米長期金利が低下。日米金利差の縮小をにらんだ円買い・ドル売りが進んだ。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.80円～111.25円だった。

週明け30日の東京市場でも、ニューヨーク市場の流れを受けた円買い・ドル売りが先行した。一方、同日から開かれている日銀の金融政策決定会合の行方を見たいとの雰囲気もあり、午前の取引で円は小幅な値動きとなった。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

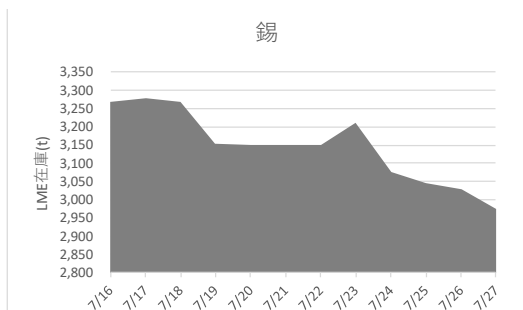
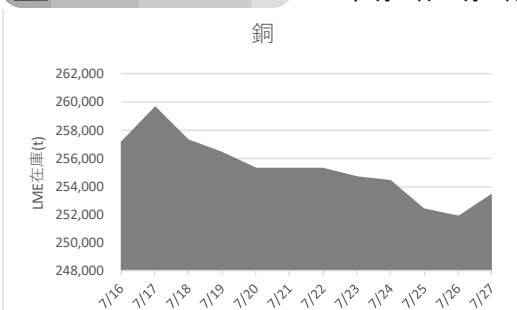
直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が595～600、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは576～581、並銅は515～520、込銅（高品位＝約97%）は475、セバは463～468。コーベルは要り用筋で454、それ以外は446ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋449、それ以外432～457どころの値頃。並青銅鋳物削粉は447～452どころ。

小口市相場（1トン前後）では、ピカ線が598～603、上銅新くずが565～585、普通上銅が532～542、2号銅線が538～548、並銅が503～504、込銅（90-93%）が462～429、下銅が316～366、セバが430～440、コーベルが386～426、黄銅棒地が442～447、黄銅削粉が390～437、黄銅ラジが341～349、交叉ラジが325～336、黄銅鋳物が362～369、送りが200～215、上青銅鋳物が457～473、並青銅鋳物が449～462、上青銅鋳物削粉が454～473、並青銅鋳物削粉が447～451どころ。

LME認定倉庫在庫量推移

2018年7月16日～7月27日（現地）





LME銅は6営業日ぶりの反落 週間ベースでは7週間ぶりの上伸
カーブ取引は続伸 COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場は小幅上伸
LME非鉄相場は概して軟化傾向 値動きは総じて小幅

28日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,254.50ドルより3.25ドル安の6,251.25ドル、この週2.94%の上伸。3か月物も、前日の6,287.50ドルより7.50ドル安の6,280.00ドル、この週2.98%の上伸。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の25万2,000トンより約2,000トン増のおよそ25万4,000トン、この週0.7%の減。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前日の280.40セントより1.65セント安の278.75セント、この週4.15セントの上伸。カーブ取引は、前日の6,290.00ドル～6,291.00ドルより6.00ドル高の6,296.00ドル～6,297.00ドル、この週2.42%の上伸。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（8月限）は、前日の4万9,910元より40元高の4万9,950元、この週3.44%の上伸。

錫はまちまち

LME錫相場の直物は、前日の1万9,887.50ドルより12.50ドル高の1万9,900.00ドル、この週2.25%の上伸。3か月物は、前日の1万9,787.50ドルより5.00ドル安の1万9,782.50ドル、この週1.81%の上伸。

鉛は反落

LME鉛相場の直物は、前日の2,140.75ドルより3.50ドル安の2,137.25ドル、この週1.82%の上伸。3か月物も、前日の2,157.00ドルより2.50ドル安の2,154.50ドル、この週1.62%の上伸。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,625.50ドルより8.00ドル安の2,617.50ドル、この週0.65%の下落。3か月物も、前日の2,582.25ドルより15.25ドル安の2,567.00ドル、この週0.60%の下落。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊アルミ合金は続落

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,053.75ドルより0.25ドル高の2,054.00ドル、この週1.00%の下落。3か月物も、前日の2,065.00ドルより3.75ドル高の2,068.75ドル、この週1.91%の上伸。LMEアルミ合金相場の直物は、横ばいの1,785.00ドル、この週2.29%の上伸。3か月物も、横ばいの1,790.00ドル、この週2.29%の上伸。LME北米特殊アルミ合金相場の直物

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(7月後半)

2S=200円～208円、63S=197円～201円、アルミホイール(1P)=192円～197円、ビス付サッシ=146円～150円、エンジンコロ=152円～154円、込合金(機械鋳物)=148円～150円、缶プレス(ソフト)=115円～130円。

関西地区(7月後半)

2S=195円～203円、63S=193円～197円、52S=205円～209円、印刷版=198円～203円、アルミホイール(1P)=181円～186円、ベースメタル=205円～210円、機械鋳物=152円～157円、ダライ粉=127円～129円、ビス付サッシ=147円～152円、缶プレス=133円～138円。

は、前日の1,680.50ドルより8.00ドル安の1,672.50ドル、この週0.45%の上伸。3か月物も、前日の1,717.50ドルより7.50ドル安の1,710.00ドル、この週0.88%の上伸。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ120万8,000トンより約8,000トン減のおよそ120万トン、この週0.69%の減。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の直物は、前日の13,572.50ドルより142.50ドル高の13,715.00ドル、この週2.18%の上伸。3か月物も、前日の13,682.50ドルより92.50ドル高の13,775.00ドル、この週1.89%の上伸。

アルミニウム地金
 アルミニウム原料
 熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮
 〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
 ☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

LME公式値 (単位:ドル) / 7月27日 (現地)

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,251.25	19,900.00	2,137.25	2,617.50	2,054.00	1,785.00	1,672.50	13,715.00
	前営業日比	▲ 3.25	12.50	▲ 3.50	▲ 8.00	0.25	0.00	▲ 8.00	142.50
	週間増減比	2.94%	2.25%	1.82%	▲ 0.65%	▲ 1.00%	2.29%	0.45%	2.18%
先物	公式値	6,280.00	19,782.50	2,154.50	2,567.00	2,068.75	1,790.00	1,710.00	13,775.00
	前営業日比	▲ 7.50	▲ 5.00	▲ 2.50	▲ 15.25	3.75	0.00	▲ 7.50	92.50
	週間増減比	2.98%	1.81%	1.62%	▲ 0.60%	1.91%	2.29%	0.88%	1.89%

海外非鉄金属相場

(7月28日 入電・現地 7月27日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with 4 columns: 前買, 場売, 後買, 場売

銅 A G
現物 6251.0 6251.5 6269.5 6271.5
前日比 ▲ 3.5 16.0
先物 6279.5 6280.5 6294.0 6296.0
出来高 82,322

錫 H G
現物 19875.0 19925.0 19915.0 19965.0
前日比 25.0 20.0
先物 19780.0 19785.0 19800.0 19850.0
出来高 4,064

鉛
現物 2137.0 2137.5 2126.0 2128.0
前日比 ▲ 3.5 ▲ 17.5
先物 2154.0 2155.0 2142.0 2144.0
出来高 38,275

亜鉛 S H G
現物 2617.0 2618.0 2624.0 2626.0
前日比 ▲ 8.0 ▲ 1.5
先物 2566.0 2568.0 2575.0 2577.0
出来高 71,057

アルミ H G
現物 2053.0 2055.0 2050.0 2052.0
前日比 1.0 11.0
先物 2068.5 2069.0 2067.0 2069.0
出来高 120,862

アルミ合金
現物 1780.0 1790.0 1779.5 1789.5
前日比 0.0 0.5
先物 1785.0 1795.0 1785.0 1795.0
出来高 175

北米特殊アルミ合金
現物 1670.0 1675.0 1668.0 1678.0
前日比 ▲ 6.0 ▲ 10.0
出来高 624

ニッケル
現物 13710.0 13720.0 13710.0 13735.0
前日比 145.0 85.0
先物 13770.0 13780.0 13800.0 13825.0
出来高 61,302

NY コメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with 6 columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム
7月限 278.75 1222.6 1543.6 826.4 925.90
8月限 278.95 1223.0 1543.7 826.8 926.50
9月限 280.20 1226.5 1549.3 829.6 918.50
10月限 281.10 1227.8 - 831.7 -
11月限 281.85 - - - -
前日比 ▲ 1.65 ▲ 2.7 ▲ 0.2 ▲ 6.0 ▲ 15.10
出来高 98,822 406,326 60,487 - 3,463

採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

Table with 10 columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
ドル・円 T T S 6252 19925 2138 2618 2055 13720 279 49950 14300 21565 19090
112.11 6290 2434 277 334 242 1738 733 828 237 357 316
-0.01 + 5551 + 3 - 1 + 0 + 0 + 16 - 4 - 6 + 0 - 3 - 2

フリー・マーケット

■米国生産者価格

銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)H H社 1554.0

■NY相場

取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

■ロンドン相場(ドル)

金(オンス) 1224.0
アンチモン99.6%(トン) 8000 - 8300
ピスマス99.99%(ポンド) 4.50 - 5.00
カドミウム99.99%(ポンド) 1.30 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 280 - 310
セレンウム99.5%(ポンド) 18.60 - 19.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 26.80 - 27.60
コバルトカソード99.8%(ポンド) 39.50 - 40.20
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2400 - 2600
タングステンAPT(MTU単位) 350 - 355
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 105 - 110

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)

Table with 3 columns: 相場, (27日), (30日)
相場 80.70 81.25
出来高 77 89
ドル建て価格 19840 19980
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / US \$ レート 4.0675 4.0667
採算円/キロ 2411 2428
US\$採算円/キロ 2229 2245

L M E 在庫 (トン)

Table with 3 columns: 在庫, 増減
銅 253,525 1,575
錫 2,975 ▲ 55
鉛 127,850 475
亜鉛 243,100 ▲ 2,625
アルミ 1,200,025 ▲ 7,575
アルミ合金 12,520 0
北米特殊AL合金 157,360 ▲ 120
ニッケル 257,502 ▲ 1,830

コメックス銅在庫(トン)

209,010 ▲ 1,598

上海在庫(トン)

Table with 3 columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛
銅 197,068 ▲ 14,251
(7/27 現在) アルミ 905,177 ▲ 6,371
亜鉛 48,135 ▲ 5,948
鉛 12,147 ▲ 2,321

NYカーブ

銅 6243.00 ~ 6244.00 ▲ 37.00
アルミ 2052.00 ~ 2053.00 ▲ 15.00

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table with 4 columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛
8月限 49950 14300 21565 19090
9月限 50040 14370 21355 18835
前日比 40 55 40 25
出来高 48456 23608 33378 8736

非鉄金属製品相場

(7月30日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	950	1000	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	960	1010	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1120	1200	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1140	1180	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	820	860	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	930	990	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	940	980	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	1010	1060	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	930	1000	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1210	1220	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	810	850	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	830	850	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	980	1050	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1360	1320	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1355	1375	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	680	700	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	710	740			
四角棒	740	770	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	720	750	白金(グラム)	◎ 3308	
ネーバル	820	840	パラジウム(グラム)	◆ 3666	
高力	820	840	金(グラム)	◆ 4767	
黄銅線6ミリ	1005	1055	銀(キログラム)	◎ 62740	
黄銅平角線ロール仕上	1210	1270			
黄銅条1.5×100	795	845	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1980	1960	金属ケイ素(99.99%未満)	256	
〃 バネ用0.3ミリ	2200	2170	モリブデン酸化物	2193	
リン青銅棒25ミリ	2240	2250	タンタル	35353	
リン青銅線3ミリ	2420	2400	マグネシウム	260	
洋白板一般用1.0ミリ	2860	2810	コバルト	9650	
〃 バネ用1.0ミリ	3030	2990	インジウム	34604	
減摩合金	7月17日改定		銅合金地金	7月17日発表	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京
1種	2710		BC 1種	825	—
2種	2635		2種	995	—
3種	2565		3種	1040	—
4種	2265		6種	885	—
5種	2190		7種	920	—
7種	915		YBSC 3種	740	—
8種	825		LBC 3種	1005	—
9種	745		PBC 2種	1060	—

合金鉄	5月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	147
〃 その他	176.9
フェロシリコン55%以上	160
フェロクロム4%以上炭素含有	161.7
フェロモリブデン純分60%以上	2124
フェロバナジウム	5676
フェロニッケル33%未満	432.7
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

